

# 「熱中症予防声かけ出陣式」(町田市)に参加しました。

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会では、2018年6月29日(金)に開催された「熱中症予防声かけ出陣式2018」に参加しました。その様子をご紹介します。

「熱中症予防声かけ出陣式」は、塩と暮らしを結ぶ運動の協力団体である「熱中症予防声かけプロジェクト」が主催するイベントで、「熱中症予防声かけ月間」(7月1日～31日)に先立って、熱中症対策への意識を高めるため、全国16の自治体で一斉に開催されました。



“ハスのん”と塩イルカ



スタッフが一斉に「エイエイオー！」

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会では、そのうち、こちらも運動の協力団体である東京都町田市の出陣式に参加しました。

会場は町田市庁舎前のスペースで、塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会のほか、町田市の保健所や消防署などのスタッフが参加しました。当日は、関東地方の梅雨明けも宣言され、まさに熱中症に注意が必要な炎天下でした。同市のエコキャラクター“ハスのん”も参加する中、午前11時に、田中健康推進課長の挨拶と、参加スタッフ全員によるかけ声で出陣式がスタートしました。

続いて、市庁舎への来訪者や通行の方に熱中症への注意を呼びかけるとともに、各種の熱中症対策グッズの配布を行いました。塩と暮らしを結ぶ運動では、塩飴や、熱中症対策についても参考になる冊子『塩と暮らしのなるほどBOOK』などを配布しました。また町田市からは、熱中症対策のリーフレットやクールタオル、ゼリー、ミネラルウォーターなども配布されました。

出陣式全体では約400名の方にリーフレット等が配布されました。塩と暮らしを結ぶ運動では、その中で、約200名の方に塩飴などを配布するとともに、熱中症への注意や、熱中症対策における塩分の大切さをお伝えしました。



塩飴も好評でした